

耶馬日田英彦山国定公園
(福岡県地域)

公園計画変更書
[一部変更]

(環境省案)

平成 年 月 日
環 境 省

目 次

第1	公園計画の変更	1
1	変更理由	1
2	事業計画の変更内容	2
(1)	生態系維持回復計画	2

第1 公園計画の変更

1 変更理由

耶馬日田英彦山国定公園は福岡県、大分県、熊本県の三県に跨り、区域は英彦山、耶馬溪、筑後川、日田、万年山、杖立の一带で、溶岩台地（メーサ）、溶岩浸食山地（ビュート）及び浸食溪谷の山岳並びに筑後川、日田等の総合景観により形成され、昭和25年7月29日に国定公園に指定された。

このうち、福岡県地域については平成14年10月11日に全般的な見直し（再検討）が行われ、現在に至っている。

福岡県地域の英彦山及び犬ヶ岳地区については信仰の山として有名な英彦山・犬ヶ岳・求菩提山等からなり、福岡県レッドデータブックに登載されている絶滅危惧植物が多数生育しているほか、福岡県レッドデータブックカテゴリーⅡに位置づけられているブナ群落が見られるなど、生物多様性が豊かな地域である。

しかし、平成3年の台風19号をはじめとする自然災害に加え、近年、生息数の増加とともに生息域も拡大しているニホンジカの食害により、絶滅危惧植物の個体数の減少やブナ群落をはじめとする森林の疎林化や草原化、また林床植生の貧弱化など植生の衰退が進むなど、貴重な生態系への影響が深刻化している。

このため、現状の調査を実施するとともにシカの防除、植生の保護等の対策を早急に行う必要があることから、生態系維持回復計画の追加を内容とする公園計画の変更（一部変更）を行うものである。

2 事業計画の変更内容

(1) 生態系維持回復計画

生態系維持回復計画を次のとおりとする。

(表 1 : 生態系維持回復計画表)

番号	名 称	位 置
1	英彦山及び犬ヶ岳生態系維持回復計画	耶馬日田英彦山国定公園（福岡県地域） 英彦山・犬ヶ岳地区

事業の実施方針	告示月日
<p>耶馬日田英彦山国定公園（福岡県地域）英彦山・犬ヶ岳地区において、台風災害やニホンジカの生息域の拡大、生息数の増加により、絶滅危惧植物の個体数の減少、本県最大のブナ群落をはじめとする森林の疎林化や草原化、林床植生の貧弱化が進んでいる。</p> <p>本事業では、本地域の生態系の維持又は回復を図るため、現状の調査とニホンジカの防除、植生の保護のための防護柵の設置等を実施する。</p> <p>また、事業の効果を検証するため、シカの生息状況や植生の回復状況についてモニタリング調査等を実施する。</p>	<p>新 規</p>